

2025年度 星槎道都大学 入学試験問題

[一般選抜]

一般入試(A日程) 2月2日

政治・経済

全学部 全学科

◎問題用紙 2枚
◎解答用紙 1枚

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この中を見てはいけません。
- 2 印刷の不鮮明なものについては挙手をし、監督者へ教えてください。
- 3 解答欄以外にも記入する箇所があります。(氏名・志望学科・受験番号等) 忘れずに記入してください。

政治・経済

第1問 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

国際社会は、現在200程の主権国家を基本単位として構成される。こうした国際社会のあり方は、ヨーロッパでは1648年の（ 1 ）を原型として、18世紀にかけて定着した。そして、19世紀以降日本を含むヨーロッパ以外の地域にも広がった。主権国家は、市民革命を経て国民国家へと発展した。そこではナショナリズムが強調され、国家と国民との一体性が自覚された。ナショナリズムの高揚は、第一次世界大戦後になると（ 2 ）の原則として広く認められ、第二次世界大戦後にはアジアやアフリカが植民地から独立し、主権国家として国際社会の構成員となった。

国際社会には中央政府のようなものがないため、国家は安全などの国益を自らの力で守るしかない。よって国際社会における政治は、国家の力がものをいう権力政治という性格をもつ。とはいえ、国際社会は国家相互の関係を規律する（a）国際法を形成し、国家間の紛争の平和的解決や人権の国際的保護のための制度も発達した。

今日の国際社会では国家以外の主体も影響力をもつようになっている。国際連合といった国際組織、欧州連合や東南アジア諸国連合のような地域組織が重要な役割を果たしている。また、国境を越えた市民のグローバルな連携が増え、（ 3 ）を始めとする市民を重要な構成員とする国際社会が成長しつつある。

（b）国際連合（国連）は（ 4 ）年に発足した。（c）国連には総会、安全保障理事会などの主要機関とともに、多様な問題に対処するための専門機関が存在する。安全保障理事会は、（ 5 ）の原則に基づいて運営されている。国連は（d）南北問題の解決にも積極的に取り組み、1966年に（ 6 ）を発足させ、発展途上国への援助を行っている。近年、（e）グローバル化の進展とともに表面化した環境・難民・テロ・感染症・人権抑圧など地球規模の課題に対応するため、一人ひとりの人間の生存・生活・尊厳を守る（ 7 ）という考えが重要になっている。国連はこれに基づいて、2015年に貧困撲滅などをめざした（ 8 ）を採択した。

問1 文中の（ 1 ）～（ 8 ）に当てはまる語句を語群から選び、答えなさい。

【語群】

十四か条の平和	多数決	民族自決	プラザ合意	ウェストファリア条約
国際労働機関	SDGs	1945	全会一致	ODA
国連開発計画	PKO	人間開発指数	MDGs	1920
国際通貨基金	NGO	ブレトンウッズ協定	WHO	人間の安全保障
内政不干涉	1955	安全保障のジレンマ	大国一致	

問2 下線部（a）について、国際法の基礎を築いたとされる『戦争と平和の法』（1625年）の著者名を答えなさい。

問3 下線部（b）について、サンフランシスコ会議において採択された、戦争の惨害から将来の世代を救い、人間の尊厳と男女の同権に対する信念を確認した国際連合の基本文書の名称を答えなさい。

問4 下線部（c）について、国際連合のもとに置かれた国家間の紛争の平和的解決と人権保護のための機関の名称を答えなさい。

問5 下線部（d）について、南北問題とは何か、簡潔に説明しなさい。

問6 下線部（e）について、国際社会においてヒト・モノ・カネが国境を越えて移動するグローバル化が進むと、国際政治における軍事力の意義が低下するといわれるが、その理由を簡潔に説明しなさい。

第2問 次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

政府が行う経済活動のことを財政とよぶ。また、一会計年度における政府の収入のことを(1)、支出のことを(2)とよぶ。国家の予算は、税や(a)国債を財源として、国家の幅広い目的に対する支出を行う(3)、特定の事業のために特定の支出を充てる(4)、そして日本政策金融公庫を始めとする政府関連機関に対する(5)から成る。(b)予算案は、毎年新しい年度が始まる前に組まれるが、年度の途中で様々な事由によって新たな支出が必要となった場合、国会の決議によって修正された予算を組む事も出来る。

財政民主主義の原則の下、国民の意思に基づいた決定を行うために国民への課税は必ず、議会において議決された法律に基づいて行わなければならない。これを(6)とよぶ。租税には、納税者(納税の義務のある者)と担税者(税を実際に負担する者)が同一の(7)と、両者の異なる(8)とがある。

財政学者の R.A. マスグレイブは、財政政策の目的として「資源配分の調整」、「所得の再分配」、「経済安定化」の三つを挙げた。「資源配分の調整」は、(c)市場を通じて供給され得ない財を政府が代わりに供給することを目的とし、「所得の再分配」は、(d)所得が不平等に分配されたことによって生じる格差の是正を目的とする。そして、「経済安定化」は、(e)財政政策や制度によって景気の変動による悪影響を出来るだけ減じる事を目的とする。その他にも、政府は物価や為替の安定、産業振興策や科学技術政策など様々な役割を担っており、効率的かつ公正な財政運用が求められている。

問1 文中の (1) ～ (8) に当てはまる語句を語群から選び、答えなさい。

【語群】

財政社会主義	金融関連特別予算	国民純所得	歳出	間接税
特別会計	租税法律主義	総需要	種別会計	国民予算
地方交付税	市町村税	直接税	政府関係機関予算	歳入
国家財政	一般会計	人頭税	社会民主主義	事業所

問2 下線部(a)の国債に関して正しく説明されている文を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 近年、インフレによって国債の償還が進み、プライマリー・バランスの黒字化が達成された。
- イ. 国債には、公共事業などの財源として発行される赤字国債と特別立法による建設国債とがある。
- ウ. 近年の国債発行額を比較すると、建設国債よりも赤字国債の方が多い。
- エ. 財政法により、国債は日銀が引き受けるという原則がある。

問3 下線部(b)について、年度初めに組まれる予算の名称を解答欄Aに、年度の途中で修正された予算の名称を解答欄Bに、それぞれ答えなさい。

問4 下線部(c)のような財にはどのようなものがあるか、次のア～オの中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア. リゾートホテル イ. 公園 ウ. 移動情報端末 エ. 貨物列車 オ. 道路

問5 下線部(d)のような格差の是正を目的とする課税制度として、「累進所得税」がある。これはどのような税制か、簡潔に説明しなさい。

問6 下線部(e)の目的を達成するための政策や制度を、次のア～エの中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 民営化政策 イ. 裁量的財政政策 ウ. 保護関税政策 エ. ビルト・イン・スタビライザー